

全国の特別支援教育コーディネーター 養成研修の実施状況

平成15年度から特別支援教育コーディネーター養成研修が始まりました。この項では平成16年度と平成17年度の全国の養成研修について概観します。

平成16年度

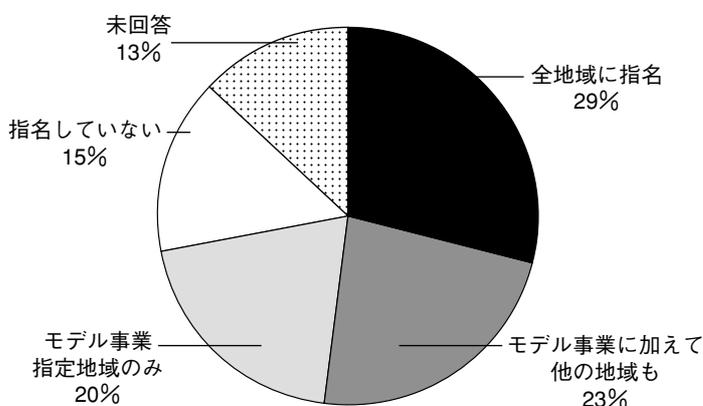
独立行政法人国立特殊教育総合研究所プロジェクト研究「特別支援教育コーディネーターに関する実際研究」では、各都道府県・政令指定都市教育委員会及び特殊教育センター等を対象に、各自治体における平成16年度実施の特別支援教育コーディネーター養成研修について調査しました。調査実施日は平成16年10月です。

1. 特別支援教育コーディネーターの指名の通知の状況

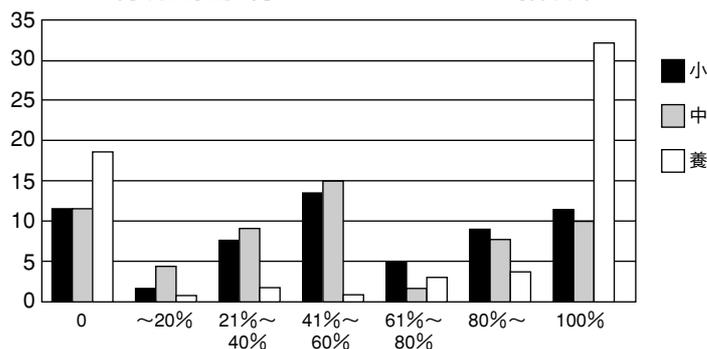
各教育委員会に対して「特別支援教育コーディネーターを指名するように学校に通知していますか」と質問したところ、「全地域に指名（29%）」と「モデル事業に加えて他の地域も（23%）」で半数を超えました。「モデル事業指定地域のみ（20%）」は1/5でした。モデル事業から始まった特別支援教育コーディネーターの指名ですが、「指名していない（15%）」、「無回答（13%）」と少なくなっています。

学校別の指名状況は、盲・聾・養護学校では、自治体によって、100%指名と指名していない（0%）自治体が両端に分かれて分布していました。小・中学校では指名していない（0%）自治体と、40%～60%指名の自治体にピークがみられました。

平成16年度の各都道府県政令指定都市における特別支援コーディネーターの指名の通知



平成16年度の各自治体の特別支援教育コーディネーターの指名率



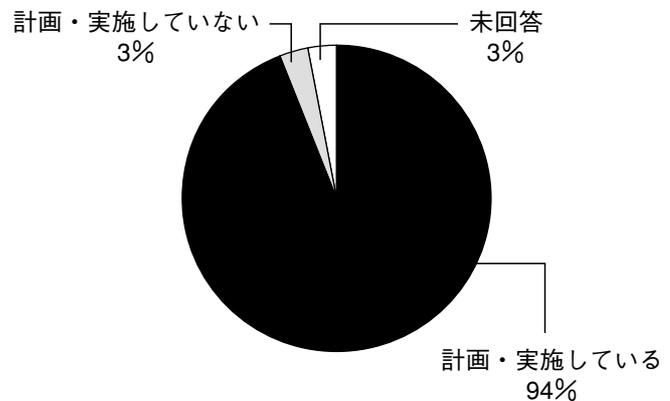
2. 特別支援教育 コーディネーター養成研修に 関する研修事業の実施状況

「平成16年度中に特別支援教育コーディネーターの養成研修を実施、あるいは計画していますか」という質問に対して94%の自治体が「計画・実施している」と答えています。前記の「指名を通知していない」という自治体においても養成研修は実施されているといえます。

平成16年度の特別支援教育コーディネーター養成研修では、「特別支援教育とコーディネーターの概論に関すること」、「ネットワーク・チームワークに関すること」、「障害の理解と指導に関すること」の3項目が中心に講座が構成されていました。平成15年度に比べ、「連携・連絡・調整に関する事項」が充実してきています。「盲・聾・養護学校」を対象とした「センター的機能」「連携ネットワークの構築」に関する内容も見られました。また「授業・指導法」等の通常の学級での指導法に関する内容が見られました。

また、「実施上の課題」として、右表のような項目が指摘されました。

平成16年度の各自治体の
特別支援教育コーディネーター養成研修の実施



特別支援教育コーディネーター養成に係る 研修事業を実施するにあたっての課題

〈体制整備の意識改革の必要性〉

- ・教員の意識改革の研修が必要
- ・障害のある子どもに関することが特殊学級担任に委ねられがち

〈研修実施の条件確保〉

- ・講師の確保、予算の確保、日程の確保

〈研修に関わる県と市町村の関係〉

- ・県教育委員会、教育事務所・市町村教育委員会との連携
- ・中核市や政令指定都市と県との関係の調整
- ・県は、各市町村のリーダー養成を行う。市町村での研修は、そのリーダーを中心に実施する。

〈研修対象とその構成〉

- ・小・中学校のコーディネーターと盲・聾・養護学校のコーディネーターとの合同研修
- ・生徒指導・学校教育相談とコーディネーターの合同研修
- ・コーディネーターリーダーとなるコーディネーターの養成
- ・管理職研修が必要
- ・巡回相談員の養成の研修が必要

〈研修講座の構成〉

- ・ステップアップ研修
- ・地域や学校の状況等の違いに対応した研修
- ・校内での立場の違いに対応した研修
- ・個々のコーディネーターの個人差やニーズに対応した研修

〈実施する上での他機関との連携〉

- ・特殊教育センター及び大学と連携し、三者共同でコーディネーター研修実施検討

〈研修の内容の構成〉

- ・事例研究会の進め方についての講義・演習の研修が必要
- ・教育相談スキルやアセスメントの力量を高めることに関する内容の研修が必要
- ・地域資源活用、連携やネットワークに関する研修が必要

〈研修の評価〉

- ・研修の結果について評価方法

〈その他〉

- ・コーディネーターを支える仕組みが必要

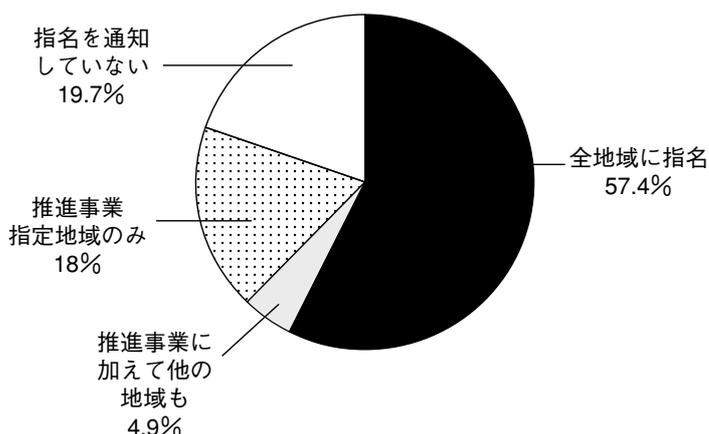
平成17年度

平成17年度も引き続き各都道府県・政令指定都市教育委員会及び特殊教育センター等を対象に、各自治体における平成17年度実施の特別支援教育コーディネーター養成研修について調査しました。調査実施日は平成17年11月です。

1. 特別支援教育コーディネーターの指名の通知の状況

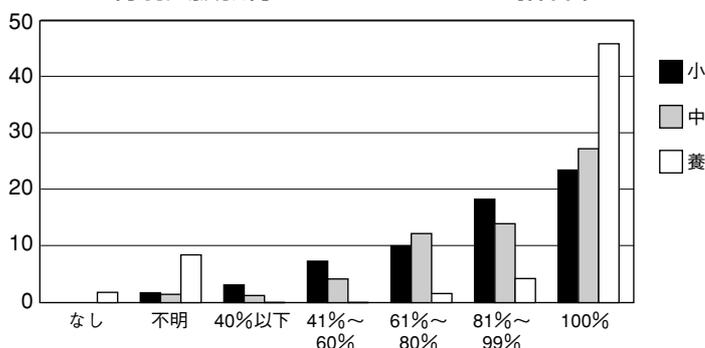
各教育委員会に対して「特別支援教育コーディネーターを指名するように学校に通知していますか」と質問したところ、「全地域に指名を通知」が57.4%、「推進事業に加えて他の地域も」が4.9%、「推進事業指定地域のみ」が18%でした。「指名を通知していない」は12自治体（19.7%）ですが、そのうち4自治体が「次年度より指名を予定」と回答しています。もちろん、教育委員会による「指名の通知」がなくても、学校レベルでの特別支援教育コーディネーターの指名は着実に進んできています。平成17年度の調査では80%以上の学校で特別支援教育コーディネーターが指名されていると答えた自治体は、小学校が42（69%）、中学校が40（66%）、盲・聾・養護学校が50（82%）ありました。16年度（p.8）と比べて大きく進んだと考えられます。

教育委員会による特別支援教育
コーディネーターの指名の通知状況



小・中学校や養護学校以外での指名も進んできました。幼稚園に特別支援教育コーディネーターが指名されていると答えた自治体が8（13.1%）、高等学校に特別支援教育コーディネーターが指名されていると答えた自治体が13（21.3%）ありました。その数はまだわずかですが、今後指名が増えていくことが期待されます。

平成17年度の各自治体の
特別支援教育コーディネーターの指名率



2. 特別支援教育コーディネーター養成研修に関する研修事業の実施状況

平成17年度は全ての自治体で特別支援教育コーディネーター養成研修が実施されています。また、その対象と内容によって、一般コーディネーターの養成研修、リーダーコーディネーター等の専門研修が実施されています。自治体の中には一般コーディネーターの養成研修を完了し、フォローアップ研修やスキルアップ研修を始めたところもあります。それぞれの地域の実態に応じて工夫がなされているといえるでしょう。

各自治体の研修は以下の表の通りです。

一般コーディネーター養成研修

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
北海道	特別支援教育コーディネーター養成研修会（4地域で開催）	特別支援教育体制推進事業の推進地域及び周辺地域の特別支援教育コーディネーター	400名	10時間	2日
	特別支援教育コーディネーター養成研修会	盲・聾・養護学校の特別支援教育コーディネーター各1名	62名	13時間	3日
青森県	地域における特別支援教育コーディネーター養成研修会（6教育事務所で実施）	各小・中学校の特別支援教育コーディネーター	556名	12時間	2日
岩手県	特別支援教育コーディネーター研修会【県教委主催】 教育事務所単位8会場にて実施	小・中学校の特別支援教育コーディネーター	8会場のべ333名	5.5時間	1日
宮城県	コーディネーター養成研修（基礎コース）	仙台市を除く小・中学校、盲・聾・養護学校のコーディネーター	498名	18時間	3日
秋田県	特別支援教育コーディネーター養成研修会	小・中学校、特殊教育学校で特別支援教育コーディネーターを担当する教員	164名	25時間	5日
山形県	LD、ADHD児等の教育研修講座	小学校、中学校、特殊教育諸学校の特別支援教育コーディネーター	70名	10.5時間	2日
	特別支援教育コーディネーター養成研修会	必修…本年度指定地域となった地域の小・中学校コーディネーター 及び希望者（指定地域外、幼・保育園等過年度地域のコーディネーター）	270名 （4教育事務単位で）	12時間	3日
福島県	小・中学校特別支援教育コーディネーター研修会	小・中学校で特別支援教育コーディネーターに指名された者	293名	5.5時間	1日
茨城県	「特別支援教育コーディネーター養成研修会」（本庁主催）	小・中学校、特殊教育諸学校で特別支援教育コーディネーターに指名された教諭及び指名される予定の教諭	517名	9.5時間	2日
栃木県	特別支援教育コーディネーター研修	小・中学校の特別教育コーディネーター、盲・聾・養護学校教員で小・中学校を支援する者	168名（小・中） 14名 （盲・聾・養護学校）	30時間	6日
群馬県	特別支援教育コーディネーター養成講座	小・中学校の教員で各教育事務所の推薦者	83名	18時間	3日
埼玉県	※ ほぼ100%指名が進んでいるため「特別支援教育コーディネーター実践研修会」として実施				
千葉県	小・中学校特別支援教育コーディネーター研修	教育委員会が指定する小・中学校の特別支援教育コーディネーター、小・中学校の管理職で、受講を希望する者	400名	36時間	6日
東京都	特別支援教育コーディネーター養成研修	区市町村立小・中学校において、特別支援教育を推進する中心的な役割を果たす主幹・教諭・養護教諭	約60名	35時間	7日
	特別支援教育コーディネーター育成研修	盲・ろう・養護学校において、センター的な機能を発揮する際の中核的な役割を果たす主幹・教諭・養護教諭	約55名	35時間	7日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
神奈川県	教育相談コーディネーター養成講座1(小・中学校)	小中学校教諭及び養護教諭	160名	46.5時間	9日
	教育相談コーディネーター養成講座2(高等学校)	高等学校教諭及び養護教諭	40名	52時間	8日
新潟県	特別支援教育推進員(コーディネーター)養成研修	特別支援教育推進員(コーディネーター)に指名された教諭 指定した県内小・中学校の1/3の学校 H16~実施, H18まで	244名 (3か年で 810名)	10時間	2日
富山県	特別支援教育コーディネーター養成講座	小・中学校の特別支援教育コーディネーター	100名	18時間	3日
	特別指導者招へい事業(特殊教育部門)研修講座「特別支援教育コーディネーターの果たす役割」	特殊教育諸学校教員	27名	72時間	12日
石川県	[初級]特別支援教育コーディネーター養成研修会	特別支援教育体制推進地域における幼稚園, 小・中学校, 高等学校の特別支援教育コーディネーター	90名	15時間	5日
	特別支援教育コーディネーター養成研修会<盲・ろう・養護学校>	盲・ろう・養護学校特別支援教育コーディネーター, 専門相談員等	30名	18時間	7日
福井県	特別支援教育コーディネーター養成研修(小・中学校)	気がかりな児童生徒の指導とその支援体制づくりを中心となって行う小・中学校教員	各地区20名 (県全体80名)	18~36時間	5日~ 8日
	特別支援教育コーディネーター養成研修(基礎研修)	盲・聾・養護学校の教員	14名	42時間	8日
山梨県	特別支援教育コーディネーター養成I研修会(2年計画の2年目) *総合教育センター主催	小・中・特殊教育諸学校教員	32名	6時間	2日
	特別支援教育コーディネーター養成II研修会 *総合教育センター主催	小・中学校教員	100名	30時間	5日
	東部地域特別支援教育コーディネーター養成研修会(平成17年度特別支援教育体制推進事業)	推進地域内小・中学校教員	85名	24時間	6日
長野県	自律教育コーディネーター養成研修	全中学校で指名された自律教育コーディネーター・本年度初めて指名された小学校・自律学校の自律教育コーディネーター	370名	25時間	5日
岐阜県	特別支援教育コーディネーター養成研修(圏域別5会場で開催)	特別支援教育コーディネーターに指名されていたり, 校内の特別支援教育の推進者として育成したい等, 学校長が推薦する者	177名	13時間	2日
	特別支援教育コーディネーター養成研修(盲・聾・養護学校)	特別支援教育コーディネーターに指名されていたり, 校内の特別支援教育の推進者として育成したい等, 学校長が推薦する者	20名	12.5時間	2日
静岡県	特別支援教育コーディネーター養成研修	公立幼稚園, 小学校, 中学校の教員 県立盲学校, 聾学校, 養護学校, 市立養護学校教員	幼9, 小200, 中100, 盲・聾・養30	25時間	4日
愛知県	特別支援教育コーディネーター講習会(教委主催)	愛知県内小・中学校の特別支援教育コーディネーターあるいは予定者, 県立盲・聾・養護学校の特別支援教育コーディネーター	1152名	3時間	0.5日
	特別支援教育講座B2 小・中学校コーディネーター養成コース(センター主催)	小・中学校教員で特別支援教育コーディネーターの任にある者又は予定者及び教務主任, 校務主任等校内(就学指導)委員会の推進者	50名	24時間	4日
	特別支援教育講座B3盲・聾・養護学校コーディネーター養成コース(センター主催)	盲・聾・養護学校教員で特別支援教育コーディネーターの任にある者又は予定者及び教育相談, 地域支援の推進者	50名	24時間	4日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
三重県	特別支援教育コーディネーター養成研修	小・中・盲・ろう・養護学校教員	200名	33時間	10日
滋賀県	特別支援教育体制推進事業特別支援教育コーディネーター養成研修会	推進地域内リーダ園コーディネーター・新規小・中学校コーディネーター・県立高等学校コーディネーター・県立障害児教育諸学校コーディネーター	104名	19.5時間	4日
	滋賀県特別支援教育推進体制整備事業 特別支援教育コーディネーター養成研修会	平成16年度特別支援教育推進体制モデル事業の小中学校と平成16年度滋賀県特別支援教育体制整備事業の代表校を除く、小学校88校、中学校16校のコーディネーター	104名	14.5時間	3日
京都府	特別支援教育コーディネーター養成研修講座	市町村立小・中学校及び府立盲・聾・養護学校の特別支援教育コーディネーター又はその候補者	175名	18時間	3日
大阪府	小・中学校特別支援教育コーディネーター実践研修	小・中学校において特別支援教育推進の中心となる教員	102名	29時間	8日
	特別支援教育体制推進事業 新規推進地域コーディネーター研修	府内9市全小・中学校の校内体制の中心となる教員	300名	9時間	3日
兵庫県	特別支援教育コーディネーター基礎研修（特別支援教育概論）	公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、盲・聾・養護学校の校長又は各校園において中心的役割を担う教員各1名、及び市郡町教育委員会各1名	1100名 (9教育事務所+神戸管内県校)	2.5時間	1日
奈良県	特別支援教育コーディネーター養成講座	指定地域の市町村立小・中学校教員	100名	32時間	6日
和歌山県	特別支援教育推進に係る小・中学校担当教員研修	県内全小・中学校の特別支援教育コーディネーターと高等学校の希望者	436名	12.7時間	3日
	盲・ろう・養護学校の特別支援教育コーディネーター養成研修	盲・ろう・養護学校の特別支援教育コーディネーター	30名	14時間	
鳥取県	新任特別支援教育主任研修	新任特別支援教育主任	鳥取県内の公立小学校157校、公立中学校60校のうち、新任の主任数	8時間	1.5日
島根県	特別支援教育コーディネーター養成講座	小・中学校の各校内において学習障害等の児童生徒に係る特別支援教育のまとめ役・推進役を担っている、又は今後それが期待され、学校長が推す教員 盲・ろう・養護学校教員のうち、特別支援教育コーディネーターとしての活動が期待できる者で、学校長が推す教員	小・中学校 100人 特殊教育諸学校 24人 幼稚園6人	10時間	2日
岡山県	特別支援教育コーディネーター研修講座（県教委主催）	県内（岡山市、倉敷市を除く）の小・中学校及び養護学校の特別支援教育コーディネーターの担当者及び担当予定者	157名	22時間	4日
広島県	特別支援教育コーディネーター養成研修（教委主催）	小・中学校、盲・ろう・養護学校の特別支援教育コーディネーター、国委嘱事業を受け、体制整備について取組んでいる幼稚園において中核的役割を担う者	300名	3時間	0.5日
	盲・ろう・養護学校特別支援教育コーディネーター養成研修（教委主催）	県立盲・ろう・養護学校における特別支援教育コーディネーター	16名	18時間	3日
山口県	特別支援教育コーディネーター養成研修講座	特別支援教育コーディネーター及び特別支援教育推進の中心的役割を担う教員	100名	10時間	2日
徳島県	特別支援教育コーディネーター養成研修及び特別支援教育巡回相談員養成研修	徳島県全域の公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、盲・聾・養護学校の特別支援教育コーディネーター及び特別支援教育巡回相談員	565名	30時間	7日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
香川県	特別支援教育コーディネーター養成研修【県教委主催】	県内各公立小・中学校の特別支援教育コーディネーターのうち平成15、16年度に同研修を受けていない者のうち半数	114名	16時間	3日
愛媛県	特別支援教育コーディネーター養成研修	全公立小・中学校及び県立盲・聾・養護学校で校長が特別支援教育コーディネーターの候補者として指名した者	172名	18時間	3日
高知県	特別支援教育学校コーディネーター養成研修会	公立小・中学校特別支援教育学校コーディネーター	244名	12時間	2日
福岡県	特別支援教育コーディネーター養成研修会（県教育委員会・教育事務所）	平成17年度に、各教育事務所で特別支援教育コーディネーター養成研修の対象とされた小学校、中学校において校長から推薦された教員 平成17年度に、各県立盲・聾・養護学校において校長から推薦された者	218名	11時間	3日
佐賀県	特別支援教育コーディネーター養成研修	公立幼稚園、小・中・高等学校の教職員のうち、特別支援教育コーディネーター及びその候補者で、平成16年度標記研修を受講していない者。私立幼稚園の教職員のうち、標記研修受講を希望する者	326名	15時間	3日
	コーディネーターとしての役割を学ぶ特別支援教育講座	盲・ろう・養護学校教員で学校長が推薦する者、ただし平成16年度受講者を除く	29名	30時間	5日
長崎県	特別支援教育コーディネーター養成研修基礎研修Ⅰ	推進地域1年目の地域のコーディネーター	218名	6時間	1日
	特別支援教育コーディネーター養成研修基礎研修Ⅱ	推進地域の2年目の地域のコーディネーター	104名	6時間	1日
熊本県	特別支援教育コーディネーター養成研修	小・中学校の4分の1から1人ずつと特殊教育諸学校から2人ずつを対象とする。	176名	10時間	2日
大分県	小・中学校と盲・聾・養護学校の一般コーディネーター養成研修	県内すべての小・中学校における特別支援教育コーディネーター（教頭、教諭）知的障害養護学校のコーディネーター（教諭）	約500名	15時間	3日
宮崎県	特別支援教育コーディネーター養成研修	県内すべての公立小・中学校及び盲・聾・養護学校の特別支援教育コーディネーター及び幼稚園・保育所、高等学校の希望教職員	350名	14時間	3日
鹿児島県	特別支援教育コーディネーター養成研修会	指定地域内の小・中学校及び盲・聾・養護学校で特別支援教育コーディネーターに指名された者	475名	12時間	2日
沖縄県	公立小学校、中学校特別支援教育コーディネーター養成研修	公立小学校、中学校で特別支援教育コーディネーターに指名された者又はその役割を担う者併置校においては、小、中学校いずれか1名とする 分校は、本研修の対象としない。盲・聾・養護学校の校内外の関係機関に対する窓口及び連絡調整役としてのコーディネーター的役割を担う者（各校3名）	公立小中学校 239名 特殊教育諸学校 29名	12時間	3日
札幌市	札幌市特別支援教育コーディネーター養成研修会	幼・小・中の新任のコーディネーター	140名	10.25時間	2日
仙台市	特別支援教育コーディネーター養成研修会	幼稚園（3園）小・中・市立高等学校（夜間も含む6校）、市立養護学校・宮城教育大学附属養護学校の教諭	203名	28時間	5日
さいたま市	特別支援教育コーディネーター養成研修会	市内各小・中・養護学校の特別支援教育コーディネーター	156名	15時間	4日
千葉市	特別支援教育コーディネーター研修	小・中・養護学校の教員で特別支援教育コーディネーターとして指名された者	178名	18時間	4日
川崎市	特別支援教育コーディネーター養成研修	本年度研究協力校となった小・中学校、聾・養護学校のコーディネーター及び幼稚園・高等学校の希望者	57名	16時間	5日
横浜市	特別支援教育コーディネーター養成研修	小・中・盲・ろう・養護学校のコーディネーター	517名	15時間	10日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
静岡市	特別支援教育コーディネーター養成研修会	市内小・中学校の教員で校長から推薦を受けた者	72名	23.5時間	5日
名古屋市	障害のある子どもの支援教育講座	教員のうち希望者、小・中学校各1名、養護学校は3名まで	100名	6時間	2日
京都市	総合育成支援教育コーディネーター基礎講座	全校種で学校長・園長から推薦のあった教職員	90名	29時間	10日
大阪市	養護教育コーディネーター研修	全市の幼稚園・小中高養護教育諸学校教員	1500名	12時間	3日
神戸市	特別支援教育推進のためのリーダー（コーディネーター）研修	全小中学校、養護学校コーディネーター	280名	30時間	15日
広島市	特別支援教育コーディネーター研修講座	広島市立の各小・中・養護学校の特別支援教育コーディネーター	204名	22時間	4日
北九州市	特別支援教育コーディネーター養成研修	小・中学校教員	90名	18時間	6日
福岡市	特別支援教育コーディネーター養成研修	平成17年度の対象校より学校長が推薦した	101名	28時間	6日

リーダーコーディネーター専門研修・フォローアップ研修

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
岩手県	特別支援教育コーディネーターリーダー養成研修講座【教育センター主催】	小・中学校においてコーディネーター経験が1年以上あり、各教育事務所の推薦による教員及び各盲・聾・養護学校において地域支援コーディネーターを担当し、所属長推薦による者	小・中学校 25名 盲・聾・養護学校 18名 計43名	37.5時間	6日
宮城県	コーディネーター養成研修地域支援コース	小・中学校においてコーディネーターとして指名を受け、所属する教育事務所から推薦された者（計7名）。県立盲・聾・養護学校（分校を含む）においてコーディネーターとしてより指名を受け、推薦された者1名（計19名）。	26名	35時間	5日
秋田県	特別支援教育コーディネータースキルアップ研修	特殊教育学校で特別支援教育コーディネーターを担当する教員	約44名（教員 14名児童生徒 と保護者30名）	7時間	1日
福島県	特別支援教育コーディネーターのための講座（養護教育センターの専門研修講座として実施）	前年度、地区別に実施した特別支援教育コーディネーター研修会を受講した者のうち希望者及び盲、聾、養護学校のコーディネーター		17時間	3日
茨城県	「特別支援教育コーディネーターリーダー養成研修講座」（研修センター主催）	小・中学校、特殊教育諸学校で特別支援教育コーディネーターに指名された教諭	80名	19.5時間	4日
栃木県	地域特別支援教育推進者研修	各市町村教育委員会（各1名）から推薦された小・中学校教員と盲・聾・養護学校（各1名）で推薦された教員	53名 (小・中教諭39名、 盲聾養教諭14名)	25時間	5日
群馬県	特別支援教育コーディネーター指導者養成研修	県内公立小・中学校、特殊教育諸学校の教員	10名		
埼玉県	特別支援教育コーディネーター指導者養成研修会	指導主事、小・中・盲・ろう・養護学校教諭	99名	21時間	3日
千葉県	特別支援教育指導者研修	盲・聾・養護学校職員〔校長推薦者各校1名、平成16年度に特別支援教育コーディネーター養成のための人事交流者が派遣された県立盲・聾・養護学校はその者を含めた2名〕 盲・聾・養護学校管理職〔希望者〕 市町村立教育委員会指導主事等〔希望者〕	99名	54時間	9日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
東京都	選択課題研修 特別支援教育（支援体制） 3B「コーディネーターとしての専門性の向上」	東京都教職員研修センター主催コーディネーター養成・育成研修修了者又は同程度の専門性のある小・中・高・盲・ろう・養護学校の教員を対象に、コーディネーターのリーダーとして専門性を高め、資質の一層の向上を図る。	110名	10.5時間	3日
神奈川県	スクールサイコロジスト養成講座（1年目）	小・中・盲・ろう・養護学校教諭（養護教諭を含む）	30名	58.5時間	9日
	相談支援チーム研修講座（2年目）	小・中・盲・ろう・養護学校教諭（養護教諭を含む）	36名	50.5時間	9日
	教育相談コーディネーター連絡協議会	平成16年度研修修了者	150名	6時間	2日
石川県	巡回相談員養成研修会		44名	42時間	7日
	〔中級〕特別支援教育コーディネーター養成研修会	特別支援教育体制推進地域における小・中学校の特別支援教育コーディネーター	90名	12時間	
福井県	特別支援教育コーディネーター養成研修（専門研修）	盲・聾・養護学校の教員（ただし、前年度までに基礎研修を修了した者に限る）	5名	47時間	16日
長野県	自律学校（盲・ろう・養護学校） 自律教育コーディネーター・スキルアップセミナー	自律学校自律教育コーディネーター	18名	15時間	3日
三重県	課題研究講座（心理アセスメント）	特別支援教育コーディネーター養成研修修了者		21時間	7日
京都府	特別支援教育コーディネータースキルアップ講座	平成15、16年度養成基礎研修修了者の中から学校長が推薦した者（小・中、盲・聾・養）	240名	4時間	0.5日 （のべ3日）
大阪府	盲・聾・養護学校地域支援コーディネーター実践研修	盲・聾・養護学校において教育相談・地域支援の中心となる教員	28名	23時間	6日
	特別支援教育アセスメント研修	小・中学校、盲・聾・養護学校におけるコーディネーター研修の受講者	54名	17時間	3日
奈良県	特別支援教育コーディネーター指導者養成講座	盲・聾・養護学校教諭	26名 (50名)	12時間	4日
兵庫県	特別支援教育コーディネーター専門研修	公立小学校、中学校において中心的役割を担う教員(各市町から1名) 盲・聾・養護学校において中心的役割を担う教員（各校1名） 市郡町教委担当者（各1名） 公立幼稚園、県立高等学校の希望者	小・中5講座：53名、 盲聾養8講座：35名、 地教委＋幼高希望者3講座：57名	小・中15時間 盲聾養24時間 地教委等9時間	5日 8日 3日
鳥取県	特別支援教育主任研修会	全小・中学校の特別支援教育主任		3時間	0.5日
島根県	特別支援教育推進研修	県が特別支援教育推進地域に指定した市町村において特別支援教育の中核となっている小・中学校教員のうち、各該当市町村教育委員会から推薦された者・盲・ろう・養護学校の特別支援教育コーディネーター、またはその役割が期待でき、学校長が推す者	19名	20時間	4日
山口県	盲・聾・養護学校及び地域特別支援教育コーディネーター研修会	盲・聾・養護学校特別支援教育コーディネーター、地域特別支援教育コーディネーター		6時間	1日

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
福岡県	スキルアップ！特別支援教育コーディネーター（県教育センター）	特別支援教育コーディネーター養成研修を受講した者	24名	22時間	4日
長崎県	地域総括コーディネーター研修会	特別支援教育コーディネーターで市町教育委員会や盲・ろう・養護学校から推薦		24時間	4日
仙台市	特別支援教育コーディネーター連絡会	仙台市立の小、中、養護学校の特別支援教育コーディネーター		12時間	6日
千葉市	特別支援教育の指導者養成	小・中・養護学校の教員		24時間	6日
川崎市	特別支援教育コーディネーター連絡協議会			年3回	
横浜市	特別支援教育コーディネーター連絡会、特別支援教育シンポジウム	特別支援教育コーディネーター		5時間	3日
静岡市	拡大特別支援教育コーディネーター養成研修	平成16年度特別支援教育コーディネーター養成研修修了者	20名	9時間	2日
北九州市	特別支援教育担当者養成専門研修	小・中・養護学校教諭・養護教諭		51時間	17日

その他のコーディネーター養成研修

自治体	講座名	受講者	人数	時間	日数
宮城県	小・中学校管理職研修	仙台市を除く小・中学校の全管理職（校長、教頭）を対象	約1000名		1日
埼玉県	特別支援教育相談員講習会	市町村の特別支援教育担当者・教育相談者及びスクールカウンセラー			
大阪府	高等学校における特別支援教育推進研修	高等学校において特別支援教育推進の中心となる教員	39名	24時間	8日
香川県	発達障害者支援セミナー【障害福祉課・子育て支援課・県教委の共同開催】	県内保育士、保健師等、障害児教育諸学校の特別支援教育コーディネーター、地域療育等支援事業コーディネーター等障害児の支援に携わる者	約120名	16時間	3日
愛媛県	特別支援教育推進研修会【管理職研修】	えひめ特別支援教育コーディネーター養成研修の受講者が属する小・中学校及び盲・聾・養護学校の校長並びに当該小・中学校を所管する市町村教育委員会の担当者	172名	5時間	1日
高知県	特別支援教育プロジェクト事業の特別支援教育地域コーディネーター養成事業により愛媛大へ派遣	平成16年度から5年計画で毎年2名ずつ、小中学校教員より選出	毎年2名ずつ	1年間	
京都市	総合育成支援教育基礎講座	全教職員		14時間	7日

このように、広く研修を行い研修の裾野を広げるための取り組みや、盲・聾・養護学校のコーディネーターやコーディネーターの指導者を養成するための研修を充実させる取り組みが増えてきました。コーディネーター研修を市町村と県が役割を分担して行う等、各県の計画の意図や工夫がみられます。

また、管理職、基礎研修、指導者研修など、対象・目的に併せて行う研修を充実させる取り組みも増えていきます。